

令和 6 年度 事 業 報 告 書

法人の名称:特定非営利活動法人たけのこ会

1 事業の成果

生活介護事業では、心身両面の維持や向上を意識して、利用者個々に合わせたトレーニングや利用者・職員が一緒に行うラジオ体操などに取り組むことができた。また、日々の作品制作活動に加え、月に1~2回レクリエーションを開催し、普段と違った雰囲気を感じることで、心の活性化を図り親睦を深めることができた。中でも、クレープ作りやボランティアによるネイル体験が好評だった。PR活動として、ホームページを随時更新し、活動報告をすることができた。

身障用グループホーム運営事業では、スタッフがヘルパーの協力のもと、入居者に寄り添った身体、家事援助を行った。余暇活動も前年より増え希望に添った支援がストレス緩和に繋がった。健康管理も早めの対応に努めた。

居宅介護事業では、利用者の減少により業務が縮小したが、利用者のニーズにできるだけ応える努力をしてきた。その結果、ヘルパー派遣時間は一定の水準を保つことができ、加算の取得も加えて事業費収入は増加した。また、利用者の高齢化による身体機能の低下等の課題に対しては、ケースワーカーと連携した支援に努めた。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

障害福祉サービス事業

ア)生活介護事業

- ① 事業の内容:通所障害者たちが作業や生活実習を通じ、社会参加活動を行ない、それを7名の職員が支え、自立へのアプローチを取っている
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会協同作業所
- ④ 事業の従事者:7名(内・看護師1名、送迎運転手1名)
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者18名
- ⑥ 事業の支払額:29,551,580 円

イ)身障用グループホーム運営事業

- ① 事業の内容:スタッフが4人の入居者の身辺介助や家事援助等を行ない、共同生活というかたちを通し、地域での自立生活を実践している。
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会アイエルホーム
- ④ 事業の従事者:2名
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者 4名
- ⑥ 事業の支払額:15,966,918 円

ウ)身体障害者居宅介護事業

- ① 事業の内容:一人暮らしの障害者をはじめ、高齢の親との同居生活を行なつてゐる障害者に対し、必要な身辺介助や家事援助を行ない、在宅障害者の地域生活を支えている。
- ② 事業の日時:通年
- ③ 事業の場所:たけのこ会介助派遣センター 派遣利用者宅
- ④ 事業の従事者:38名
- ⑤ 事業の対象者:障害当事者38名
- ⑥ 事業の支払額:97,295,039円